

# リーブラ便り

2011年8月号 VOL. 27



リーブラのマークは、「男女平等」の願いをこめた「てんびん座（リーブラ）」をモチーフにしています。

## 目次

1. あなたのカ&みんなのカでつくるリーブラ!!
  2. リーブラ企画・イベント参加募集
  3. 講座案内
  4. 講座報告
  5. 運営協議会
  6. リーブラ相談室
  7. 男女平等参画情報
- ★別紙 8月の新着図書ご紹介

## 1. あなたのカ&みんなのカでつくる リーブラ!!

リーブラは皆さんのカで成り立っています

駅から近くて便利そうだけど「男女平等参画センター」って一体何？ 男女平等なんて、難しそうで---。役所の建物って、なかなか入りにくくて-----。近隣の皆さんからこんな声が聞こえてきます。3月の大震災以降、見直されてきた地域のつながりの重要性。とはいっても、つながりのきっかけを作るのは意外と難しいもの。仕事があったり、子育てが忙しかったり。でも、求めなければ得られないのがつながりです。リーブラでは、地域の住民の皆さんと一緒に何かをやりたいなあ---と常々考えています。皆さんのできる範囲で、ちょっとだけリーブラのイベントや企画に参加してみませんか？ 特別の知識や、経験がなくても、あなたが「みんなと何かを始めたい」と思っている気持ちだけで十分です。勇気を出して、「つながり」を求めてみませんか？

人それぞれ違っていることが当たり前ということを伝えたい「男女平等参画センター」だから、利害関係が無い、新しい出会いや、地域のつながりをもたらしてくれるかもしれません。

これから冬に向けてリーブラで実施予定のイベントや企画を紹介します。ぜひ、たくさんの参加と応募をお待ちしています。

## 2. リーブラ企画・イベント参加募集

### 男女平等川柳募集!

育休を取った夫に惚れ直し...男女平等をテーマとした川柳を募集します。「男はこうあるべき」「女はこうあるべき」といった私たちの社会に根強く残る性別役割分担意識やそれに基づく習慣を五七五のこたばの中にユーモラス、または鋭く表現しましょう! 締め切り10月28日(金) 必着。応募についてはリーブラ館内ポスター・チラシ・ホームページにて。最優秀賞1名図書カード1000円分・優秀賞5名図書カード500円分贈呈。

### 「第2回リーブラ特別展示 女性に対する暴力をなくすため私たちにできること~災害と女性~」

11月12日(土)~25日(金)にリーブラ特別展示「女性に対する暴力をなくすため私たちにできること~テーマ:災害と女性~」を開催します。災害と女性に関する団体活動紹介やメッセージの発信、女性への支援の思いを込めた作品の展示など、様々な形でのご参加、お待ちしております。詳細は来月リーブラ便り、館内ポスター・チラシ・ホームページにてお知らせします。交流コーナーではみんなでメッセージを書いた紙を折って大きなパープルリボンを完成させましょう。

### 運河まつりボランティア募集

10月2日(日)に開催される「芝浦運河まつり」にリーブラが参加します。まつりの参加者にアンケート協力をお願いし、啓発品を配布。地域の方と交流をはかりながら、リーブラを紹介します。私たちスタッフといっしょに、リーブラを宣伝しませんか! 詳しくは、リーブラ事務局(中村)へお問合せください。ご応募お待ちしております!

川柳募集

展示作品募集

運河まつり

### 3. (1) 講座案内 (リーブラ主催)



#### 「ふらっとリーブラ」9月 ～産後ママが自分を大切にできる時間の巻～



- 日程：9月30日(金)
- 時間：10:00～12:00  
(9:30開場)
- 会場：リーブラ5階 ホール
- 講師：高橋葉子さん  
(NPO法人マドレボニータ認定  
産後セルフケアインストラクター)
- 参加費：無料
- 対象：  
3歳未満のお子さんを持つ女性
- 定員：20名(要予約・先着順)
- 申込：電話・FAX・メール・窓口
- 保育：あり・無料 ※要予約  
(1歳から未就学児まで)  
保育締切 9月16日(金)

※生後210日までのお子さんは一緒に参加可能です。一緒に参加される場合は寝かせるためのバスタオルをご持参ください。

■内容：簡単な身体ほぐし、ペアワーク、グループワークをリラックスできる場で行います。自分が普段考えていることや感じているモヤモヤした気持ちを外に出してみませんか？

自分のこと、子どものこと、家族のこと、働くこと、やりたいこと、やりたくないことなど、自分にとって大切なことは何か、少し立ちどまって振り返る時間にしませんか。

■その他：スカート・ジーンズ以外の動きやすい服装で。

#### 再就職支援2回連続講座 『適職発見!!』

- 日程：10月14日(金)&21日(金)
- 時間：10:00～12:45
- 会場：リーブラ4階 学習室A
- 内容：自分自身の能力を再認識し、人生の価値の上に、どのような仕事をしていくか、参加者の希望する働き方が実現するようにしていくワークを中心とした2週連続の講座。  
1回目講座：あなた自身を、自分でよく知るための講義とワーク  
～自分の能力と価値感に気づく～  
2回目講座：能力や価値感を活かす仕事に就くための方法を考える講義とワーク～理想の仕事に就くために必要な行動～
- 講師：小西ひとみさん  
ライフデザインズ・オフィス代表
- 参加費：無料
- 定員：30名
- 申込：電話・FAX・メール・窓口
- 保育：あり、無料：要予約  
(1歳から未就学児まで)  
保育締切 9月30日(金)

### (2) 講座案内 (学習活動支援事業)

#### 【リーブラでの会議の仕方を学ぶ】 主催：醍醐

リーブラでの区民・区・館が協働で行う会議を上質なものにするために、作業や模擬会議を行い、議事録作成等の体験をします。

※2回連続講座なので、2回の参加をお勧めします。

講師：深澤純子さん

特定非営利活動法人ヒューマンサービスセンター(リーブラ男女平等推進団体、港区コミュニティカフェを運営)事務局長。

アート、ジェンダー、メディアをテーマにワークショップ、大学でジェンダー論の授業を行う。

■第1回 9月8日(木)  
18:30～21:00

■第2回 9月15日(木)  
18:30～21:00

■場所：リーブラ4階 集会室3

■定員：20名程度

(要申込・各回先着順)

■参加費：各回500円  
(資料代・教材費)

■対象：リーブラでの会議の参画希望者

■申込み・お問い合わせ先

メール：

b9119daigo9119@yahoo.co.jp

担当：長・大林

#### 【ダンスムーブメントセラピー】 「わたしを解き放つ」 知らない自分との出会いのヒント

#### 主催：特定非営利活動法人 ヒューマンサービスセンター

■日時：10月2日(日)  
10月9日(日)

両日 午後1時30分から4時

■会場：リーブラ5階 ホール

■対象：女性限定20名(原則として2回参加できる方・要申込)

■内容：ダンスセラピームーブメントは、型や振り付けのあるダンスではありません。

からだへの気づき、環境への感覚、コミュニケーションを通じて、自分のからだやこころを自由することをめざします。

ダンスの経験に関係なく参加できます。

■講師：カムラアツコ(英国ロアハンプトン大学認定ダンス・ムーブメント・セラピスト。障害者、一般向けワークショップを日英で展開。音楽パフォーマーとしても活動。)

■申込み・問合せ先  
特定非営利活動法人ヒューマンサービスセンター

TEL：03-5449-6577

#### 【マジック入門】 主催：港マジック同好会

■日時：10月3日(月)、17日(月)、11月7日(月)、21日(月) 各回18時から20時

■会場：リーブラ4階 集会室3

■内容：趣味として、相手を楽しませるツールとして、仲間とのコミュニケーションや親睦を深めるツールとして、会社の宴会、リーブラフェスティバル等での披露などの自己実現のツールとしてマジックを習得したい方向けに、「すべての人が自分らしく豊かに生きるため」の一助となればと企画しました。基本的で初歩的なマジックを中心に取り上げますので初心者大歓迎です。おおいに、マジックの不思議さを味わってください。

1回目 ★マジックの基本

2回目 ★シルク：きれいな3色のシルクのハンカチを使ったマジック。

3回目 ★カード：4枚のエースの出現、カードの数字当て

4回目 ★復習と身近な道具でマジック：ティシュペーパー、紙コップ、割り箸等を使用

■講師：港マジック同好会 有志

■申込み・お問い合わせ先

港マジック同好会(近藤)

TEL：03-3452-2111

## 4. (1) 講座報告 (パワーアップ事業 & GEM・港区・リーブラ共催展示)

「私たちにできること 性暴力被害を防止するために  
—ストップ性暴力! STAND!—」

主催: NPO法人男女平等参画推進みなと

GEM・港区・リーブラ共催  
「大藪順子写真展」

### 第1回 「性暴力被害の実状を知る」

初めに在米フォトジャーナリストで、ご自身がレイプ被害者である大藪順子さんからレイプ被害当時者の心身の傷の深さや、その後の生き方に及ぼす深刻な影響について、さらに多くの人の無関心が当事者をいかに苦しめ、加害者に加担しているのかを、撮影を通して関わった性暴力の事例を基に話されました。その後、井上摩耶子さんから、当事者側に立った専門の相談機関と医療機関等が連携して支援する必要があること、フェミニストカウンセリングを通して当事者の身近に寄り添う人の重要性を話されました。また裁判事例などから、まだまだシステムが整っていない日本の現状では当事者が二次的被害を受けるケースも多く、「法律の不備」と「法に関わる人々の偏見」を指摘されました。

### 第2回 「医療の現場から性暴力被害を考える」

昨年日本初の性暴力に対するワンストップセンターSACHICOを大阪で上げた産婦人科医・加藤治子さんより、被害者側に立つ支援の実践、医療・弁護士・カウンセラー・警察・ボランティア等が一体となった取り組みの経緯や課題を話されました。



第1回講座「性暴力被害の実状を知る」

アメリカ・カナダに加えて新たに日本の当事者6人の実名入り写真展が同時開催され、多くの方に当事者からの声を聴いてもらいました。

### アンケートより

参加は、半数近くが一般の方々で「身近な問題として考える契機になった」、当事者や支援者も多く「元気をもらった」「支援のあり方を再確認できた」等々、たくさん寄せられました。これを機にまだレイプ神話等が横行し、加害者より被害者が責められ、被害を語ることがタブー化され、被害者にとって生き辛い社会に向けて、地域で連携して「ストップ性暴力! STAND!」をしていきましょう。

(NPO法人男女平等参画推進みなと (GEM) ・大野綾子)

## (2) 講座報告 (リーブラ主催)

「女性のための家族を変えるコミュニケーション」  
3回連続講座 10時~12時  
5月16日 (月)、5月23日 (月)、6月13日 (月)

### 人権尊重・男女平等の自己表現を実践的に学ぶ

リーブラ相談室で最も多い相談内容である「家族」をテーマに、人権尊重・男女平等の視点を踏まえた自己表現である、アサーティブ・コミュニケーションを学ぶ3回連続講座を開催しました。講師のフェミニストカウンセラー・小柳茂子さんには、家族との対話をより良くしたい人が自分の家族との関係を振り返りながらコミュニケーションを学べる、具体的・実践的な内容で進めてくださるようお願いしました。

### 継続学習の要望

講座後のアンケートでは、参加者から出された事例をもとにした体験的な講座に満足したと感想に書かれた人が多く、「3回だけでなく長いスパンで講座を開催してほしい」など、終了してほしいという意見が多数寄せられました。

### 「アサーティブ・フォローアップ会」結成!

そこで、講座終了後、毎回講師のサポート役として講座に参加していたコーディネーターから参加者に呼びかけ、6月27日、参加者が集う場「アフターミーティング」を開催、コーディネーターが会の進行を行いました。さらにこの後、継続して学びたいと希望された方々により「アサーティブ・フォローアップ会」が結成され、参加者主催の継続的な勉強会を開催することになりました。会では、9月に小柳さんを講師に迎えた勉強会も開催する予定とのこと、リーブラに、アサーティブを学ぶ新しいグループが誕生しました!

### ダイバーシティ実践講座

7月13日 (水) 2時半~5時

ダイバーシティとは「多様性」という英語です。職場で多様な社員~多くの日本企業では特に女性社員~が生き生き働く事は「男女平等推進」の大きな課題の一つです。企業で女性の活躍を推進するためには、経営者がその重要性を理解していること。社員が理解・支持していること。そして、女性自身がチャレンジしていく気持ちを持っていること。制度が整っていること等が重要です。

港区の企業で「女性の活躍推進」を担当している24人の人事担当者(女性19人、男性4人)が集まってダイバーシティの先進企業「第一生命株式会社」の担当室長の吉田久子さんのお話を聞きました。第一生命でダイバーシティが成功している大きな要因は「女性の活躍推進が企業戦略であること」「トップダウンにボトムアップ」等々。吉田さんのお話を熱心にメモを取り、質疑応答では時間いっぱい、たくさん質問が出されました。

その後は約1時間、参加者同士の交流です。各社の取り組みや問題点を情報交換。それぞれ社内の問題は複雑ようですが、ダイバーシティ推進は企業の業績にも良い影響を与えることが分かっているので情報交換にも熱が入ります。担当者が一同に集まった講座ならではの実現した機会です。まだまだ十分とはいえない企業での女性活躍。「今後も職場でも、女性の活躍推進を支援していかねば!」と決意した講座となりました。

## 5. 運営協議会

### 運営協議会委員より

～活動は心がよるこぶこと～

私たちの会は、毎年秋に劣化ウラン弾の被害や、戦争被害などの写真を3階廊下で写真展として開催してきて、今年は第7回目になる。フェスティバルや写真展に毎回足を運んでくださる方々もあり、このような活動はリーブラがあるから出来る事でありがたい。

リーブラ運営協議会やフォーラム、フェスティバルなど、リーブラの事業活動には利用者として毎回参画するよう心がけてきた。リーブラは港区の男女平等政策の要であり、いわゆる女性の自立困難な社会状況を克服する男女平等実現支援のための拠点施設である。このような施設は利用者が自覚的に参画しなければ磐石な施設として認識されにくいと思っている。そして男女平等な社会は今までの歴史に深く根付いている男性優位の文化をも変えていかなければならない、ひとりひとりの意識の変革を求められることだ。参加するか

らには嫌々でなく楽しく参加し喜びの活動にと思う。

運営協議会委員  
宮口高枝

### 平成23年度 第4回運営協議会

7月28日、運営協議会が開催されました。

【議題】

(1) 報告事項

- ① 6月・7月の事業報告、事業進捗状況報告
- ② フォーラム企画運営委員会報告
- ③ フェスティバル進捗状況

(2) 協議事項

- ① 新リーブラに向けての検討スケジュール
- ② 共催事業について  
平成26年に予定されている、新施設のオープンに向けて、館内の什器・備品などについて、どんなものがふさわしいか、委員のみなさんのご意見をうかがっています。誰もが安心して、使いやすい館になるよう、これからも協議を続けていきます。

## 6. リーブラ相談室

心のサポートルーム便り

7月29日、国の東日本大震災復興対策本部「東日本大震災からの復興の基本方針」が決定（8月11日改定）され、その「基本的考え方」の中に「男女共同参画の観点から、あらゆる場・組織に、女性の参画を促進する。あわせて、子ども・障害者等あらゆる人々が住みやすい共生社会を実現する」と明記されています。リーブラ相談室では、震災後の4月～7月の4カ月間で、相談者が昨年よりも35%増加しました。地域の男女平等参画拠点施設の相談室として、リーブラ相談室では、震災からの復興においても力を入れて取り組んでいきます。

＜開室曜日・開室時間＞

火曜日 16:00～20:00

水曜日 10:00～16:00

金曜日 10:00～16:00

金曜日 18:00～21:00

**03-3456-5771 (専用電話)**

※面談は事前にご予約ください。電話相談も可能です。ご相談もご予約も上記の利用時間内に専用電話あてにお願いします。

## 7. 男女平等参画情報 ～スポーツとジェンダー～

東京都は8月17日、W杯初優勝を飾った女子サッカーのなでしこJAPANへ、東京都民栄誉賞・都民スポーツ大賞を授与しました。今回の彼女たちの活躍に対して、国民栄誉賞を始めとして、数々の賞が授与され、日本サッカー協会からの報奨金や日本スポーツ振興基金の助成金の増額など、この夏、連日のように、なでしこ関連の表彰と報道が続いています。従来、女子サッカーは男尊女卑の強い国は弱い、と言われてきた中で、なでしこの奮闘とその笑顔は、3.11を経験した私たちに大きな感動と励ましを与えてくれました。

一方で、今回、女性アスリートたちが置かれてきた、経済的な問題を含めたさまざまな困難に多くの注目が集まっています。W杯で優勝した場合の報奨金は、男子は一人5千万円であるのに対して、女子はもともと150万円の設定でした。そもそも女子がサッカーをすることに対して「女のくせに」という非難があったり、学校のクラブ活動で女子の入部が認められなかったり、入部できても試合に出られないという、競技をおこなう機会が阻まれている現実があります。

しかし、スポーツにおけるジェンダー問題はサッカーに限りません。野球やホッケーなどさまざまな競技に共通する問題でもあり、スポーツ全体として、今こそ発想の転換と新たな取り組みが望まれます。



男女平等参画センター「リーブラ」3～5階

|        |   |
|--------|---|
| 発行元    | 港区立男女平等参画センター リーブラ  |
| 住所     | 〒108-0023 港区芝浦3-1-47  |
| TEL    | 03-3456-4149  |
| FAX    | 03-3456-1254  |
| HP     | <a href="http://www.minatolibra.jp/">http://www.minatolibra.jp/</a> |
| 施設利用時間 | 月～土曜日 9:00～21:30<br>日曜日 9:00～17:00<br>* 祝日はその曜日に合わせての開館となります。       |
| 窓口受付時間 | 月～土曜日 9:00～20:00<br>日曜日 9:00～16:00                                  |

発行日: 2011年8月20日